

インド知財セミナーレポート

第9回国際セミナー in アーメダバード

2013年11月9、10日の2日間、インド、アーメダバード市において "9TH Annual International Seminar, Intellectual Property Rights, Tonic to the Business" (第9回国際セミナー、知的財産権、ビジネスへの活力)と題するセミナーがグジャラート州の知財団体、産業振興会、製薬工業会などの共催で挙行されました。

インドにおける知財の現状・問題点、さらには今後の国際動向などについて、グジャラート州議会の科学技術アドバイザー、製薬会社のCEO、グジャラート州裁判所判事をはじめ、米国、ドイツ、中国、日本からのスピーカーを交え多彩な顔触れにより活発な議論が展開されました。

弊所所長弁理士、葛和清司は、スピーカーとして同セミナーに招聘され、“Corporate strategy and IP management, -Tips on strategic IP management -” (企業戦略および知財管理、戦略的な知財管理におけるヒント)と題して、企業において、知を創造し、知を特定・財産化し、知財を収益化していくことの重要性について、約1時間実務者の観点から講演を行いました。

同セミナーは、地元関係者を中心に、約100名の参加を得て盛大にとり行われ、インド知財の益々の隆盛を窺わせるものでした。

